

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

1

No.467/2006

広報しべつ



A HAPPY 「みんな笑顔の成年。今年は良い年に…」 **NEW YEAR**

今年の成年生まれは498人(男240人、女258人)。

「今年は良い年でありますように」と、35人が笑顔で表紙を飾ってくれました。

(写真左上から) 村山香純、水口有香、仲澤大夢、本間和美、高橋保奈美、池田拓矢、桜井淳一郎、河島陽美、渡辺文雄、角田川梅子、橋本幸男、若杉将志、合田茂、高橋亜美、工藤綾太、宇野美奈子、田村慶司、大石ハル、今井忠一、河島チヨエ、林南汰、堀越麻希、西山一樹、丸山正子、岩原芳男、福地ナツ、松下不二夫、大場亜沙美、齊藤聖弥、林友美、椎久直人、金田照男、大野真由子、与羽大輔、加瀬夢子 (敬称略)

ごあいさつを申し上げます

町

民の皆様 新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた新春を皆様とともに迎えできましたことを謹んでお慶び申し上げますとともに昨年中、町政各般にわたり皆様から寄せられました方々ならぬご支援・ご厚情に對しまして心よりお礼を申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、国内経済が回復してきているにもかかわらず地域においては、その実態が感じられない中で、本町の基幹産業である酪農生産はやや減少したものの久しく低迷していた漁業が魚価の高値に湧き、また豊かな産業と連携した体験型観光の取り組みをしているエコ・ツーリズム事業が関係者各位のご努力により修学旅行、食体験ツアー受入で成果を納め、停滞する地域経済に一筋の光明を見出したところであります。

こ

のような状況の中で、本町は一昨年に実施した市町村合併の是非を問う住民投票の結果を受けて、非常に険しい道

ながらも自立への第一歩を歩み出しました。

現下の市町村合併を取り巻く情勢は、新たな「合併新法」のもとに国の指導力、知事の権限が強化され、平成の大合併第二幕が強力に押し進められておりますが、市町村合併はあくまでも住民の意志が最



標津町長 金澤 瑛

「新・ふるさとづくり宣言、
を实践していきます」

皆様に告示することが、この度の選挙において私に託された大きな責任であると思っております。

このことから、その推進体制の整備が急がれておりまして、九月に町民組織である標津町行政改革委員会が立ち上がり、既に第一次提言が

取りまとめられ、また時を同じくして議会においても「地方分権・行財政等問題等特別委員会」が設置され、行政、議会、町民が一体となった推進体制の確立が図られましたことから、いよいよもって本年から本格的で大変厳しい自立に向けた町づくりの具体的

取り組みがスタートすることになります。

い

ま、地方財政は国の三位一体の改革などにより、かつて経験したことのないほどの大変厳しい状況下に置かれ、何より財政運営の厳しさが地域経済、住民生活を直撃して

おりますことから、これらに万般の意を配する中で、行政、住民がともに痛みを分かち合い、町づくりの基本目標である「新・ふるさとづくり宣言」を實踐し、本町のめざす町の姿「萌える海と大地 さわやか交流圏」標津町の実現に最善の努力をいたす所存でありますので、皆様の一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新年を迎えるにあたり、所信の一端を述べ、町民の皆様にとりまして本年が最良の年でありまようお祈り申し上げます。新春のごあいさつといたします。

* * *

町

民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

輝かしい平成十八年の新春

謹んで新春の

を皆様と共に迎えることができたことを謹んでお慶び申し上げますとともに、昨年中は議会運営をはじめ議会活動に深いご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

例年のことながら迎える年が平穏無事で事件や事故、そして災害のない安心して暮らせる日々であることを皆様と一緒に念願しておりましたが、戦争や紛争をはじめ悲惨なテロ事件は後を絶たず老幼男女や関係のない多数の尊い生命が失われております。

また、地球の自然環境も年を追うごとに大きく変化してきて世界各地で異常な気象現象が激増し、人為的環境による温暖化が地球規模での異変を起し、便利で豊かな文明社会が築いた過度な生活環境の恩恵に警鐘を鳴らしているものと思います。



内にあるのも台風十四号は九州、四

なつて猛威をふるい、河川の氾濫や地滑り、家屋の倒壊などで死者不明者が数多く出て、自然の破壊力に驚くばか

りです。

台風の発生数と本土上陸は近年になく多かったです。本道への直撃は少なく、特に管内はほとんどなく本町の基幹産業である鮭漁業は着業から終漁まで海上が荒れることなく静穏の中で操業され、魚価や好漁に支えられ順調な水



標津町議会議員 荒谷良治

「住民の代表機関として 最善を尽くします」



より各種福祉施設の整備、教育施設の充実など、国の不透明な行政改革の中で、行動力と先見性で町づくりに大きな業績を残したことに心よりご苦勞様でしたと申し上げます。

揚高となりました。
六月二十三日の任期満了に伴う町長改選で前町長が引退、前助役の金澤氏が無競争で新町長に就任しました。
小田桐前町長には五期二十一年に亘り、町政発展にご尽力いただき、多事多難な時代の中にあつて的確な行政手腕に

面積が膨大に広い本道では思うように進行せず、平成十七年四月一日より五ヶ年の時限法で新法が制定。強制ではないということですが、知事の権限で道は平成十八年早々に策定する市町村合併の組み合わせを提示する構想の検討に入っています。管内四町とし

議

ては将来合併を目指して協議検討を進める方針で打合せており、今後広域行政、広域連携の取り組みも含めて充分時間を掛けて話し合いが進められる訳ですが、十一月十一日に釧路で開催された地域懇談会において各市町村の代表は、合併を断念して自立の道を選択して取り組んでいる最中に新法による合併の再燃は、行政としてもまた住民の理解を得る事にも疑問と戸迷いがあるとの意見が続出しました。

会といたしましたも行政改革問題等特別委員会において、自立を選択した本町の将来の長期財政の推計を更に詳細に分析・検討するとともに時代の推移を把握し、地方公共団体が担う役割がますます増大していることから、自治体の最終決定にあずかる住民の代表機関として、議会の責任は重大であり、最善を尽くして参ります。
終わりになりましたが町民各位のますますのご健勝とご繁栄をご祈念申し上げます。ごあいさついたします。

9人が喜びの受賞

平成17年度 標津町表彰式



受賞者の功績をたたえた町表彰式

平成十七年度標津町表彰式が十二月九日、生涯学習センター・あすばるで開かれました。
この表彰式は、本町の経済・社会・福祉・教育・文化などの発展に顕著な功績があった個人や団体に対し、町表彰条例に基づき表彰状を贈り、その功績をたたえるものです。
本年度は功労者六人と優良勤労者三人の合わせて九人を表彰しました。受賞者を紹介します。

自治功労賞

矢部 武さん
(北川北・70歳)



自治功労賞

高橋 道治さん
(西北標津・75歳)



昭和四十六年に町議会議員に初当選。以来平成七年まで、同九年から同十五年までの通算八期二十九年十一月にわたり住民生活の向上や地域経済の振興に尽力。この間、産業常任委員会や厚生文教常任委員会、議会運営委員会などの委員長を務め、議会の円滑な運営と行政施策の展開に大きく貢献。
また、標津町農協の理事や代表監事を務め、組合経営の健全化を図り、町農業委員会委員としても十五年間携わるなど、広く本町の地域振興や自治の発展に大きな功績をあげられました。

昭和三十六年から平成十四年までの四十一年間にわたり町統計調査員として、国勢調査などの各種統計調査に従事。この間、同調査員で構成している町統計協議会会長や、北海道統計協議会連合会理事を務め、統計思想の普及、精度の高い統計調査を実践し、現在もお統計調査に従事。
また、昭和四十二年から町森林組合理事を六年間、昭和五十六年から十八年間、町農業委員会委員を務めたほか、平成十五年からは川北温泉愛好会会長として奉仕活動に尽力。本町の地域振興や自治の発展に大きな功績をあげられました。

社会功労賞

井上 均さん
(東古多糠・73歳)



昭和四十二年から同六十二年までの十八年間にわたり、町民生児童委員としての社会的弱者への支援活動に精励。同六十二年に町議会議員に初当選し、以来平成七年までの二期八年間、地方自治の発展に尽力。

また、現任も人権擁護委員、遺族会会長や社会福祉協議会副会長の要職を務める傍ら、古多糠地区町内会連合会会長としても長く活躍中。本町の明るく明るく住み良いまちづくりを実践するとともに、人にやさしい地域福祉の向上、民生の安定に大きな功績をあげられました。

社会功労賞

川村 京子さん
(南7東1・71歳)



昭和六十年から平成十六年までの十九年間にわたり、町民生児童委員としての心の通う福祉理念の普及啓発を積極的に展開。あわせて高齢者世帯や母子・寡婦世帯へのきめ細やかな気配りから対話を重視した訪問活動に努め、社会的弱者の自立支援に尽力。

また、町社会福祉協議会評議員として奉仕の精神をもって、コミュニティ運動やボランティア活動の推進に率先して取り組み、相互扶助と相互の心をもつて、明るい社会形成に活躍され、本町の地域福祉の向上や民生の安定に大きな功績をあげられました。

産業功労賞

渡部 勉さん
(伊茶仁・78歳)



昭和六十二年から平成十七年までの六期十八年間にわたり、町農業委員会委員として交換分合事業における農地の公正な配分や、農地利用の適正化に尽力。一方、標津町農協理事として十七年間在職し、組合員の地位向上や組織経営の健全化に取り組み、本町の基幹産業の農業の生産・経営基盤の確立に貢献。

また、地域においても十八年間にわたり町内会長を務め、自治活動に力を注ぎ、地域コミュニティの推進を図るなど、本町のまちづくりや地域産業の振興に大きな功績をあげられました。

教育文化功労賞

畠山 是一さん
(南4西1・70歳)



昭和六十年から平成十三年までの四期十六年にわたり、町教育委員として家庭と教育現場、地域が一体となつての児童・生徒を育む学校教育を推進。このほか、幼児から高齢者までが気軽に楽しみ、取り組むことができる社会体育・生涯学習などの推進を図り、広く町民への学習機会の付与や教育環境の充実のための支援体制の確立に尽力。

平成四年からは同委員長職務代理者として委員長を補佐し、教育委員会の円滑な運営に努めるなど、本町の教育文化の振興と発展に大きな功績をあげられました。

優良勤労者

高橋 徹さん
(東茶志骨・65歳)



株上田組勤務

西村 千鶴子さん
(南5西1・68歳)



亀代食堂勤務

高原 和江さん
(東古多糠・65歳)



標津林業南勤務

町行財政改革検討委員会

新年度予算編成に向けた 提言書を町長に提出



昨年九月に発足した町行財政改革検討委員会(村上英之委員長・委員十五人)は十二月六日、新年度予算編成に向けて緊急に改革する必要がある項目をまとめた提言書を金澤町長に提出しました。

提言のポイントは次のとおりです。

●人件費

▽職員削減の継続▽職員給与の見直し▽議員定数と各報酬などのあり方
●組織・機構及び事務費等
▽職員削減に対応した組織、機構の見直し▽特別会計の経営改善▽事務費や施設管理費などのコスト削減

●町民サービス

▽補助金削減や施設の有効利用▽窓口対応の改善▽町民へのサービスの現状周知

●財源確保

▽徴収体制の強化▽受益者負担のあり方を検討▽料金値上げの前にコスト削減の徹底実施

内容は人件費、財源確保などの四分の一、二十五項目。「職員の意識改革」が最も重要であり、「小さくても効率的な自治体運営」を実現するために、今回の提言をもとに具体的な取り組みを望んでおり、町では提言に対しての検討結果を三月までに同委員会に報告します。

※提言書の詳細についてのお問い合わせは財政課まで。

「昔の遊びって 楽しいね」

第十九回標準ふるさと体験塾(武山栄道塾長が十二月十七日、町文化ホールで



開かれ、子供たち六十五人と父母や同塾の会員十人が参加しました。

今回は「昔の遊び体験」。子供たちは、宝引き(写真)や輪投げ、けん玉、あやとり、

パッチなどの遊びを塾の会員から指導を受けながら体験。「昔の遊びって楽しい」などと子供たちは笑顔があふれ、時間を忘れて遊びに夢中でした。

あなたの家の 戸締り大丈夫？



町防犯協会(川畑二郎会長)は十二月九日、町内の曙町約七十戸を対象に、歳末防犯診断を行いました。

警察官の協力のもと、会員ら十二人が参加し、三班に分かれて「防犯診断カード」で各戸を訪問してチェック。結果は、玄関の戸締りの不完全が六戸、車の無施錠が四戸。会員は「戸締りは万全に！」と一戸一戸にチラシを配布し防犯を呼びかけました。

レッドシャドーが 防犯講習会開く

防犯への意識や知識を高めてもらおうと、十二月八日、防犯・護身術講習会が開かれ、各町内会の防犯担当者や学校関係者ら十八人が受講しました。



町内のボランティア防犯組織「レッドシャドー」(青木敏則会長)が主催。始めに中標津警察署生活課藤田彰係長から「防犯意識の向上について」をテーマに、「危険が自分の回りにあることを常に心にとどめておいてほしい」などと講演。続いて少林拳法・稲村徳弥標準津支部長を講師に護身術講習が行われ、不意に襲われた場合の対処法(写真)を、実技を交えて指導しました。



日本で唯一の絵本 パフォーマーに釘づけ

絵本を新しい形で楽しませってくれる、日本で唯一の絵本パフォーマー岸田典大さんのエンターテインメントライブが12月3日、双葉保育園ホールで開かれ、子供と父母ら135人が参加しました。

地域子育て支援センターの主催で、「子育て講演会」の一環。ライブでは、岸田さん自作の音楽を流しながら、一緒に体を揺らすなど、独特の語り口調で絵本を読み上げました。

子供たちは、岸田さんのパフォーマンスに釘づけとなり、親子で楽しいひとときを過ごしました。

このほど渡辺定芳さん（川北寿町・79歳）が統計功労で、北海道社会貢献賞を受賞しました。

渡辺さんは、国勢調査や農業基本調査、工業統計調査など国や道が実施する各種統計調査に昭和五十年から三十年間にわたり従事。統計の円滑な推進と統計思想の普及に尽力された功績が認められました。

統計功労で 道社会貢献賞



渡辺さん

↑整備等協定調印式

の整備と標津町基幹環境防災林の整備



一体となった森林整備に努めて行きたい」と、金澤町長は「互いに協調して整備すること、住環境の保全や農業、漁業の発展のため、大変意義深いもの」と話しています。

国と町が一体となった森林整備を
根釧東部森林管理署（星光憲署長）と町は十二月九日、「森林整備等に係る協定」を締結しました。

町内の国有林の格子状防風林と、町が昨年三月に策定した「基幹環境防災林の整備計画」（安全で安心な住環境の創出や、農地・河川・海の保全を目的）を互いに連携して整備していくのが狙い。森林管理署と自治体のこうした協定は根室内では初めてで、道内では十件目となります。

調印式で星署長は「これを契機に国と町が連携し、一体となった森林整備に努めて行きたい」と、金澤町長は「互いに協調して整備すること、住環境の保全や農業、漁業の発展のため、大変意義深いもの」と話しています。

「高校に行くのが楽しみに…」

標高教諭が標津中で「出前授業」



標津高校の教諭による「出前授業」が十二月十六日、標津中学校で行われました。

町中高連絡協議会（会長・鈴木貴雄川北中学校校長）の事業。中学生に高校の授業を体験させ、勉強に興味をもってもらい、次の進路への意欲を高めてもらうことを目的に、本年度から新たに始めました。

この日は標津高校の鶴田幸三教諭が教壇に立ち、標津中学校二年生五十二人に、「太陽系の始まりと地球の成り立ち」や「実験！DNAを目で見よう」をテーマ

に理科の授業を行いました。授業は暖められた空気が、昇る大気の仕組みなどを、ごみ袋や空き缶を使つての実験（写真）のほか、すりつぶしたブロックコーラから糸状のDNAを取り出すなど、生徒は興味津々。授業を受けた生徒は「理科への興味が増した」「授業が面白くて分かりやすかった。高校に行くのが楽しみになった」などと評判も上々です。

この出前授業は、本年度中に川北中学校で、来年度は古多郷と蕨別中学校で行われる予定です。



名手 加奈子さん
(北1西3)

KANAKO NATE

十

一月三十日から八日
間にわたり町生涯学
習センター・あすば
るの大ホールで開かれた「標
津町造形まつり」。

vol. 43



約九百点の造形作品がずら
りと並び、会場はまるで美術
館。「作品はどれも素晴らし
い。この会場にいるだけでう
れしくなります。一つ一つの
作品が生きているようで、息
遣いが聞こえてくるようなん
ですよ」。実行委員長の標津
中学校教諭の名手さんは、作
品を見ながら笑顔で話します。
造形まつりは、町内の保育
園児から高校生までの子供た

ちが出席。幼
稚園児と小、
中学生は、六
百七十三人全
員が出席して
いる熱のこも
った作品展。
子供たちの創
作意欲を高
め、互いの交流を図ろうと毎
年開かれており、今年で三十
五回目を数えます。

「一つ一つの作品から 息遣いが聞こえそう…」

名手さんは、八年前に大阪
から新任で標津中学校に美術
の教諭で赴任。以来、造形ま
つりの実行委員の中心的メン
バーとして活躍しています。
「子供たちは展示されるこ
とで『下手なものを出せない。
頑張って作ろう』と一生懸命。
『よし、来年はもっと良い作
品を』と意欲的です。私たち
指導者は、子供たち一人ひと
りに声をかけながら、やる気
を起こさせることが大切。心
が動き、のつてこないという
作品は生まれませんからね」
『造形(芸術)』は、自分を
表現できる一つの手段。作品
を認めてもらうことは、自分
を認められること。『○○く
んの作品良かったよ』と声を
かけると、子供にはすごい励
みになります。作品を作り、
観賞することで、今までにな
い違った世界が見えてくるは
ず。この広がりや深みが情緒
安定にもつながり、さらに豊
かな表現力が生まれてきます」
『造形まつり』は、これか
らも継続していきたい。その
ためにも、もっと多くの人に
会場に足を運んでほしい。子
供たちが一生懸命、努力した
結晶の作品展ですから。」

ミス マッチ

<900円>

ファミリーレストラン いし橋

南1東1 ☎ 82-3125

営業時間 11時～19時30分
定休日 火曜日

▽塚田さんのイチ押しコメ
ント:

本

町出身の五輪選手・
大昔小百合さんも大
好きという「ミスマッチ」。
熱々のチャーハンの上に熱々
のハンバーグ、これにサラ
ダとスープ付きで、ポリリ
ームもありお昼のランチに
ピッタリ。ハンバーグの替
りにカツや肉をのせる組合



今月の「逸品」推薦者
塚田 誠さん
(北1西3)

せもOK。ほかにレモンラ
ーメンもお勧めです。
▽お店からひと言:
大昔選手が帰省した時、
店に立ち寄ったら注文する
人気がニューの「ミスマッチ」。

ほかに、ラーメンとご飯も
の(カツ丼、玉子丼、カレ
ーなどの組合せの「チビ丼」
も人気。メニューは豊富で、
パフェやお子様ランチはも
ちろん、刺身から焼肉もで
きます。お子様からお年寄
りまで、ご家族でお気軽に
お越しください。

My Dream vol.44

わ・た・し・の・夢



うちむら みさと さん
(標津小6年)

「美容師になりたい」

みると、いやされますし、嬉しい気持ちになります。だから私は、将来絶対に美容師になりたいと思います。

私が今一番やってみたい事は着つけです。髪の毛も切ってみたくて、私のお父さんの妹が、着つけで賞をとった事があって、そんな、なんでもできるお父さんの妹を尊敬

族のために髪を切って喜ぶ顔を見るのが今の私の夢です。そしてその夢が叶ったら、次はお客さんの髪の毛を切つて喜んだ笑顔を見てみたいです。そのため、まず最初に目指すのは、最初に髪を切った時の家族の笑顔です。それが今の私の目標です。

●次号は、川北小学校の児童の「夢」を紹介します。

私の将来の夢は美容師になることです。理由は私のお父さんの妹が美容師をやっている、その姿に憧れていたからです。小さい頃からの夢でした。

私は、時々お母さんの友達の家の子で髪を結ぶ練習をしたりしています。その女の子が気に入った時の笑顔を

して着つけをやってみたいと思います。

美容師は髪を切る事もできるし、着つけもできる。でも切り方も覚えるのも大変だけど、そういうことを乗りこえて立派な美容師になりたいです。

だからこれから、もつともしっかり練習しようと思つてます。そしていつか美容師になったら、お父さんやお母さんの家

「公私とも人脈を広げたい」

はたけ やま ゆう いち
畠山 雄一 さん
(茶志骨・21歳)



これから、公私とも多くの町民の皆さんに、顔を覚えてもらい人脈を広げていきたいですね。

若さで
アタック

YOUNG MAN/WOMAN

窓口では、笑顔でお客様に迎えます。主には郵便窓口を担当して三年目。年末年始は荷物

の発送が多い時期。荷物の多いお客様には、進んでお手伝いをするようにしています。

趣味は川・海釣り。最近では、一日に百匹近いコマイを釣り上げたことも。また、地元ソフトバレーチームに所属。週二回の練習に励み、町内大会などの優勝経験を持つ実力チームの一員。「スパイクの瞬間、思いどおりに決まったときの感触がいいですね。次の目標は、管内大会で優勝することです」

達者な
じいちゃん
ばあちゃん

Ji-chan
Ba-chan

「体を動かすことが
元気の源」

とり い ち よ
鳥井 チヨ さん
(古多糖・84歳)



仲間四、五人を誘って、知床や阿寒、足寄方面にも出かけます。長距離運転は苦にならないし、あまり疲れないですよ。

四十歳で運転免許を取得し

趣味は、二十年前から続けているゲートボールと、レタスやナス、ブロッコリーなどの野菜づくり。「自分がつくった野菜で漬け物をつくり、知人に食べてもらう楽しみや、体を動かすことが元気の源です。おかげさまで、風邪ひとつつかない丈夫な体ですよ」

これから未だ無事故の現役ドライバー。冬道でも、ひまわりのゲートボール場や病院までの送迎役を買って出る鳥井さん。まわりからの信望も厚く、昨年は町ゲートボール協会から、長年の貢献が認められ感謝状を授けられました。

私の故郷「標津」^⑧



東京標津会会員の
方々が故郷「標津」へ
の想いを届けます。



片野 安男 さん

▼今月は…

【MEMO】

東京都江戸川区在住。飲食
店経営。60歳。

私は、昭和三十六年四月から三十九年、標津高等学校を卒業する三年間、標津町民としてお世話になりました。非常に多感な時期、ふるさと標津町から、私の原点というか数知れぬ経験と教養を受けました。

最初は親元を離れた寮生活でした。風呂がなく冬場の風呂通いは寒くて大変でした。洗濯機などはありませんでしたから、汚れ物はもちろん手洗いでした。育ち盛りですからお腹がすきます。薪ストーブはついていて薪が届かず、寮の外壁の板を剥がしてきたり、雑巾バケツで麵をゆでたり、そのタレを洗面器でつくったりして空腹と寒さをしていただくもありました。

また、お酒と花札は知っていましたが、ビールと麻雀パイを見るのは初めてでした。初めて口にしたビールの苦さ、一生懸命覚えた麻雀、こういうことでやがて、親が学校に呼び出される原因になるうとは…。

当時小遣いが三千円、下着類等日用品を買わなくてはな

「ふるさとの思い」

らない生活でした。駅前のラーメン屋さん、学校裏のおやき屋さん、美味でした。

武佐岳・羅臼岳をキャンブをしながらの登山や、流木でたき火をしながらの海水浴、ヤマベ釣り、自転車で野付半島のツーリング、流水に乗って遊んだこと、刺し網にかかって跳ねている鮭を泳いでいって取ったこと、柔道黒帯を取ったこと、また秋祭りに御神輿を担がせて頂いたこと、思い起こせば数限りなく走馬灯のごとく思い出されます。

自然豊かで人情味の温かい標津町で思春期のいいことも悪いこともそれなりに謳歌させて頂いたことに深く感謝しています。

私は次男坊であつたことから、高校卒業後すぐに東京にでましたが、同年代の佐賀さん、金沢さんや皆さんが要職に付かれ酪農・漁業・観光とあらゆる分野でのご活躍、とても頼もしく誇りに思っています。

また今年の「ふるさと会」に多くの皆さんと語り合えるのを楽しみにしています。

国民年金コーナー

二〇〇六年国民年金にいつそうのご理解を！

「国民年金」は、働く世代が保険料を出し合い、それを財源としてお年寄りの世代に年金を支給する、いわゆる世代と世代の助け合いの仕組みです。

また、老後のことだけでなく、保険料を納めている現在も、万が一の時に年金が受けられるようになっていきます。成人したばかりの皆さんにも確実に老後は訪れます。そのためには保険料を納めることが大切です。

また、年金加入者全員が二五年三〇〇月の受給資格を満たし年金を受給することをお願いしています。あなたの老後をより充実したものにするために、国民が助け合う国民年金制度にいつそうのご理解をお願いします。

本町の保険料納付・年金受給状況は次のとおりです。

●本町の年金の給付状況（平成十七年度九月末現在）

◇国民年金加入者：一、九五七人（内三号四五四人）
◇保険料納入額（四月～九月）：一億二〇五〇万六六二〇円
◇年金受給者：
国民年金 一、三一三人
厚生年金 八九三人
船員保険 一人
合計 二、二〇七人
◇年金受給額：一三億四、四〇一万八、二〇〇円

社会保険事務所相談開設日

■日 時

平成十八年一月十七日（火）
～十八日（水）

※十七日十三時～十七時
で、十八日は九時～十一時半まで。

■場 所

▼中標津経済センター

※ご本人や配偶者の年金番号、加入期間などを確認のうえお越しください。

「町民祭り水・キラリ検討会」開催

今後の祭りのあり方を検討

昨年十一月二十二日、生涯学習センター・あすばるで「標津町民祭り水・キラリ検討会」が開かれました。

この検討会は、住民の皆様が、心を寄せ合い街づくりを進める原動力や、伝承文化として、今後新鮮さを維持しながら進めて行くために町民皆様の意見などを、祭り関係者のほか、町民からも参加者を公募し実施したものです。

この日は、委員十二人と町長以下職員六人が出席。会議では今後の祭りのあり方や、経費の節減のほか、イベント内容の見直しなどについて意見が出されました。

検討会は今後数回開催され、意見などが町に報告される予定です。

今回の検討会で出席者から出された、主な意見は次のとおりです。

●開催時期・時間：

▽隔年での実施は。

▽開催日程や時間変更は（金・土曜日の開催など）。

●開催内容は：

▽イベントとお祭りが合併した内容となっており、目的



活発な意見が出された第1回検討会議

が不明確では。

▽山車の巡行を隔年に分散して実施しては。

●経費について：

▽歌謡ショーに変わる、経費

の掛からないイベント内容も検討すべきでは。

▽準備等に係る経費の削減は可能か。

▽将来町が合併した際、現在の予算確保は難しいのでは。

▽現在、経費がかかっているが祭りの定着や人材育成には、一定期間の投資が必要では。

●その他：

▽キラリ社中の活動が、町民に正しく理解されていない。もっとアピールをしては。

▽祭り運営経費等、もっと町民へ周知をしてほしい。曳き手を募集するようなツアー等を提案しては。

* * *

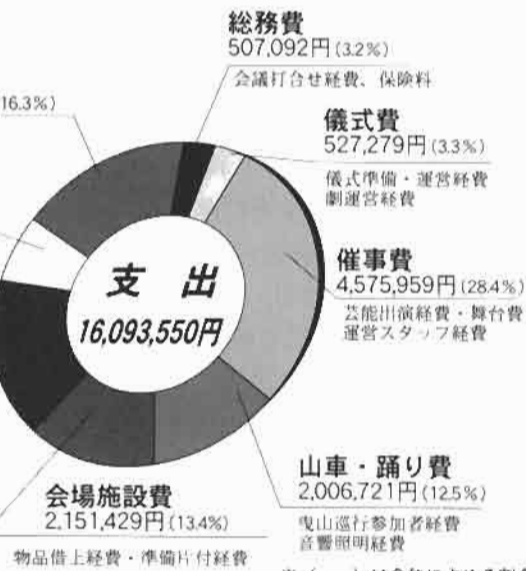
★祭りに関するご意見などは、電話やFAXで事務局・商工観光課まで。

平成17年度「水・キラリ」決・算・報・告

（見込み）



町の助成財源として、「萌える海と大地さわやか交流郷創生基金」の積み立て金が使われています。これは、過去に国から「活力と個性のあるまちづくり」に使用する分として地方交付税により交付を受けたお金を、これら特定の目的のために積立ててきたものです。



※（ ）は全体に占める割合

町税納期内納入完納者のご紹介

平成16年度までに町税を納期内に完納された方々を紹介します。

【崎無異】▽中野紀代子

【薫別】▽大角ミヨ

【伊茶仁】▽伊藤歳男

【茶志骨】▽竹野健司

【川北】▽田村ハルエ

【標津】▽富森博▽藤巻昭一

●三十年間完納者(七人)

【茶志骨】▽佐々木正一

鉄雄▽畑哲浩

【川北】▽田村慶司▽小田原

▽梅田龍英

【標津】▽谷内茂▽山口利昭

●四十年間完納者(七人)

【川北】▽下西公平

●五十年間完納者(二人)

ゆき子▽中條啓一▽佐藤和博

【古多糖】▽成田次男▽吉田

茶仁▽馴山洋子▽吉田賢治

順一▽勾坂宏▽滝田監廣【伊

中重信【茶志骨】▽秋山サク

▽佐々木均▽木村和栄▽大石

津▽伊藤恭子▽井上江美子

今井トシ子▽今井美子【北標

津▽栗栖登紀子▽島影正行▽田

子▽小野廣▽土井裕▽田中ト

中野悟▽渡辺俊定▽米持章

幹夫▽佐藤市郎▽田中長未▽

久▽草野眞▽小野秀敏▽野沢

山恵美▽大石富美子▽数藤輝

示▽西山琴美▽石川五郎▽秋

【標津】▽高桑晴彦▽工藤功

●二十年間完納者(四十一人)

1月の健康相談日程

●乳幼児相談

27日(金)

[9時~10時・13時30分~14時30分/ひまわり]

※午前は13ヵ月児 午後は4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

27日(金)

[9時~10時/ひまわり]

※その他の健診・相談は個人に通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎82-1515)まで。

町長の動静

(11月21日~12月20日)

【11月21日】

民主党道政懇話会(中標津町)

【11月22日】

祭り町民検討会

【11月25日】

標津地区連合定期総会

【11月26日】

武部自民党幹事長への要望会(釧路市)

【11月28日】

第5回標津町議会臨時会

【11月30日】

全国町村長大会(東京都)

【12月5日】

標津俵橋大規模草地一部事務組合議会・根室北部衛生組合議会、根室北部消防組合議会・中標津町外2町葬斎組合議会(中標津町)

【12月6日】

標津町行財政改革検討委員会提言書受領

【12月9日】

平成17年度標津町表彰式

【12月14日】

第4回標津町議会定例会

【12月19日】

固定資産評価審査委員会委員辞令交付

(以上主なもの)

税

年末調整等関係書類の提出は忘れずに

平成17年分の給与所得の源泉徴収票や給与支払報告書等の関係書類の提出期限は1月31日です。

また、すでに各事業所に郵送している「償却資産申告書」の提出も1月31日までですので、役場税務課へ忘れずに提出してください。

★年末調整・償却資産申告については税務課(担当:猪股、浅野)、また、年末調整については根室税務署個人課税部門(☎0153-23-3261)まで。

法人道民税・事業税の申告はインターネットで

道では、平成18年1月より地方税ポータルシステム(エルタックス)を利用し、インターネットによる法人道民税、法人事業税の申告受付を開始します。

北海道に申告を行う納税者(税理士等代理人を含む)で、利用の手続きをされている方が利用可能です。

詳細については、次のホームページをご覧ください。

■エルタックスホームページ

<http://www.eltax.jp>

■道ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.jp>

平成17年 国勢調査速報

平成17年10月1日現在で実施した国勢調査の速報をお知らせします。調査にあたっては、皆様のご協力をいただき誠にありがとうございました。

区 分	平成17年度(A)	平成12年度(B)	比較(A-B)	増 減 率
人 口	6,062人	6,298人	△ 236人	△ 3.75%
男	2,934人	3,082人	△ 148人	△ 4.80%
女	3,128人	3,216人	△ 88人	△ 2.74%
世 帯 数	2,261世帯	2,278世帯	△ 17世帯	△ 0.75%

今回の国勢調査で人口が減少しましたが、次のような要因が考えられます。

人口について、住民基本台帳で比較すると5年前に比べ309人減少しています。この要因としては、出生数と死亡数で見る「自然増減」は、少子化による出生数が減少し人口がこれまでの微増から減少に

転じているほか、「社会増減」では、転入者より転出者が多く毎年1割ほど減少しています。

ただし、世帯数については、微減にとどまっています。

※今回の集計結果は、標津町による集計のため、総務省統計局の集計結果とは異なる場合があります。

統計調査

「工業統計調査」にご協力を

製造業を営む事業所を対象として、工業統計調査が12月31日現在で実施されています。

後日、調査員が調査票の記入のお願いに伺いますので、該当する事業所におかれましては、調査票

の記入・提出についてご協力をお願いします。

★お問い合わせは、担当調査員または企画振興課（担当：畑中・上田）まで。

1月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ 空缶・びん・ペット ボトル・トレー・ 新聞・雑誌	資源ごみ 容器包装(紙) 容器包装(プラ) 紙バック・段ボール
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 蕨別・崎無異・古多糠	水・土	7日(土) 21日(土)	18日(水)	11日(水) 25日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	19日(木)	16日(月) 30日(月)	12日(木) 23日(月)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘 町・桜木町・住吉町・東浜町	火・金	6日(金) 20日(金)	17日(火) 31日(火)	10日(火) 24日(火)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

スポーツ

☆ 1月のスポーツ☆

- 7日(土)・8日(日)・20日(金)
ファミリースキー教室
[10時～金山スキー場]
- 16日～30日の毎週月・水曜日
スケートクリニック(標津)
[15時～町営リンク]
- 17日～31日の毎週火・木曜日
スケートクリニック(川北)
[15時～川北リンク]
- 21日(土)
第2回道東距離別スケート選手権大会
[8時30分～町営リンク]
- 21日(土)・22日(日)
卓球講習会
[21日/14時～川北体育館]
[22日/9時～川北体育館]
- 22日(日)
第2回新春ソフトバレーボール大会
[9時30分～総合体育館]
- 28日(土)
学校週5日制施設開放
[9時～総合体育館]
- 29日(日)
第2回標津オープン卓球フェスティバル
[9時～総合体育館]
基礎スキー教室
[10時～金山スキー場]

環境衛生

し尿の汲み取りの申込みは忘れずに

2月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

- 汲み取り実施地域
伊茶仁、忠類、浜古多糠、蕨別、崎無異
- 申込期限 1月25日(水)
- ★申込み・お問い合わせは、住民課(担当：小野瀬、吉田)まで。

防災

住宅用火災警報器の設置義務化

就寝中に発生する火災による焼死者が全国的に増加していることから、消防法が改正され、一般住宅についても次のとおり火災警報器の設置が義務付けられます。

- ・新築住宅～平成18年6月1日から設置分
- ・既存住宅～平成23年5月31日までの間に設置

設置場所は主に寝室ですが、寝室が2階にある場合は階段部分に

も必要になります。今後、消防署からのチラシや消防職員が各家庭を訪問してお知らせします。

なお、悪質な訪問販売には十分ご注意ください。消防署及び消防団員が火災警報器を売り歩くことはありませんし、特定の業者に委託することはありません。

★お問い合わせは、標津消防署(☎82-2319)まで。

福祉

町外の通院交通費を助成

町では、特定疾患(難病)などで道から医療費受給者証の交付を受けている方を対象に、平成17年(1月～12月)における治療のために町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成しています。

■申請期限 2月20日(火)

★申請・お問い合わせは、福祉課(担当:黒澤、久保)まで。

子育て

「遊び方教室」参加者募集

育児の大切さと楽しさ、子供への関わり方について遊びを通して学び、幼児を持つ家庭への支援を行う「遊び方教室」の参加親子を募集しています。

■日時

1月25日から3月15日までの毎週水曜日の10時～11時30分

■対象 1～5歳までの子供と親

■定員 10組程度

★申込みは、1月24日までに子育て支援センター(☎82-2404)へ。

リサイクル

「自動車リサイクル法」をご存知ですか?



平成17年1月から自動車リサイクル法が始まり、1年が経ちました。主に次の場合にリサイクル料金の支払いが必要です。

- ①新車購入時
- ②既販車は本法施行後、最初の車検時
- ③車検を受けずに廃車とする場合

本法施行前に抹消済の車を廃車にする場合にも、必ずリサイクル料金を支払う必要があります。

また、廃車は登録を受けた引取業者へ引き渡す必要があります。

★お問い合わせは住民課(担当:小野瀬、吉田)まで。

戸籍の窓口から

(11月11日～12月10日届出分)

■お誕生おめでとう

(保護者)

山崎 稜空くん (住吉町) 和年・美奈子
永井 夢来ちゃん (桜木町) 雅仁・千恵
村山 和弥くん (曙町) 勝幸・美峰

■おくやみ申し上げます

永井 キヨさん (忠類) 9.0歳
小山内 春美さん (曙町) 5.5歳
島山 トモイさん (弥栄町) 8.6歳
柏谷 幸一さん (寿町) 6.1歳
若月 かほるさん (緑町) 7.9歳
山本 ミツエさん (東川北) 7.8歳
戸田 千ヨさん (弥栄町) 9.8歳
宮本 越家さん (鳩ヶ丘町) 8.2歳
宮谷 ツネさん (新川上町) 9.4歳
中野 君子さん (栄町) 8.3歳

(※ご家族の了承を得て掲載しています。)

寄付・寄贈

ありがとうございました

●町社会福祉協議会に――

・新川 誠一さん・柏谷 君子さん
・宮本みつきさん・西山 陽一さん
・山本 潤一さん・宮谷 猛さん
・中野 勝也さん・聖友標津支所
・健康クラブ

●はまなす苑に――

・西山 陽一さん・斎藤 カネさん
・谷内せいこさん・吉田 邦弘さん
・桜井繁太郎さん・弓場 久子さん
・富森 大輔さん・田中 フミさん
・角田 忠男さん・田中 さよさん
・弥生会・小林理容店

●標津農協あやとりの会

●総合体育館に――

・太平洋レモン館

●標津病院に――

・谷地田 慶子さん

(※ご本人の了承を得て掲載しています。)

催し

第10回

新春鮭飯寿し大試食会

■日 時 1月11日(水) 午後1時

■会 場 あすばる

■出品応募期限

1月10日まで

■催し物

- ・餅つき大会
- ・歴代大賞者の飯寿し展示会、販売(数量限定)
- ・クイズ大会

★お問い合わせは、新春鮭飯寿し大試食会実行委員会(商工観光課)まで。

まちづくり

ご利用ください 「まちづくり出前講座」

この講座は、町長自らが町民の皆様要望により、直接出向いてお話しするものです。

▶講座の内容は町政に関するものであればどんなことでもかまいません。(例：〇〇事業のこと、介護保険など)

▶町内で5人以上の方が集まる機会があればいつでもかまいません。(祝祭日、夜間を問いません)

★申込み・お問い合わせは、企画振興課(担当：山口、高橋)まで。

スキー場

営業日程が変わります

元旦からオープンした町営金山スキー場の今シーズンの営業日程が、次のとおり変更になります。

▶1月～全日9時から16時まで営業

▶2月～土・日曜日、祝祭日のみ9時から16時まで営業

※2月26日で営業を終了します。

★お問い合わせは、商工観光課(担当：金田、水口)まで。

募集

平成18年度学生募集(2次)

道立釧路高等技術専門学院では、電気工学科と建築技術科の学生(新規高卒者及び過年度卒業生・離職者)を追加募集しています。願書受付は1月27日まで。

追加募集の定員は、電気工学科9人と建築技術科9人(高卒以上)で訓練期間は2年間です。

★詳しくは、道立釧路高等技術専門学院(☎0154-57-8011)まで。

郵便局

郵便貯金をご利用のお客様へ

転居や改姓のお届けを忘れてはいませんか。住所や名前を変更された場合は、お近くの郵便局に変更の届書を提出してください。届け出がない場合はお知らせが送付できない場合や、払戻しの際に時間がかかる場合がありますのでお早めに届け出てください。

【必要書類】

- ・すべての通帳、預金証書
- ・お届けの印
- ・住所、氏名、生年月日が確認できる公的書類(運転免許証、健康保険証など)

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

サーモン科学館

正月は「ニューイヤー特別開館」で 楽しみましょう

サーモン科学館では、お正月の3箇日に特別開館を行います。お正月にちなんだ楽しいイベントが盛りだくさんとなっています。ご家族、ご友人などお誘い合わせのうえぜひお越しください。

■開館日…

1月1日～3日 午前10時～午後2時

■入館料…

大人610円、高校生400円、小学生200円

※年間券でも入館できます。

■イベント…

- ・シロザケの誕生の瞬間、仔魚の心臓の動きを映像で公開
- ・イトウのランチバトル(各日2回～午前11時、午後1時)
- ・「目で見ると高級食材」の展示
- ・大漁サケおみくじ
- ・サケお守りのプレゼント(災難サケマス)
- ・年男・年女限定「運試しチョコ」のつかみどり
- ・科学館オリジナル福袋販売など



高級魚の「トラフグ」も展示



シロザケの仔魚の心臓の動きを映像で公開

「帰省して」

昨

年の八月に海上自衛隊での五年の任務を終えて、生まれ育ったこの町に帰って来ることが出来ました。

久しぶりに帰って来てまず思ったことは、何と言っても食事がうまいことです。前の職業柄、日本全国の津々浦々を始め外国の色々な料理や食材を食べることが出来ましたが、私はやっぱり北海道の、この標津が一番だなと思

います。魚の新鮮さと水のうまさ。魚を圧倒しているのでしょうか。

食事のうまさは変わりませんが、何年も帰って来なかったからか、免許を取得して行動範囲が広がったからなのか、随分と町が小さく感じられ、そのせいか色々な人達との距離も近くなった様な気がします。社会人になっている今、仕事を通して色々な人達と接する機会が多くなったこ

ともその要因の一つなのかもしれせん。お蔭様で一段と皆さんの温かさが身にしみても仕事や合コン、そして遊びに精が出る毎日です。

仕事と言えば昨年の九月から漁師や酪農の手伝いをさせてもらっています。今までは公務員だったこともあり、ただ黙々と訓練や事務的手続きをこなすだけの毎日でしたが、一転生き物相手の仕事をする様になって戸惑いや驚きの毎日です。初めてやるということもありすが、日々変化し続ける海や潮、鮭や牛など最も身近なことが実は一番分かっていなかったことを痛感させられました。

諸々の先輩方や友人、そして両親の期待に応えるべく必死に、一生懸命頑張っていくつもりです。それ以外は大抵時間に余裕があるので、いつでも応援、ご支援等お待ちしております。

次の「まちの声」は、分銅歩さん(北4西3)です。

☆標津町民憲章☆

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがい助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽明けておめでとうございます。皆さんにとって良い年になりますように。▽今月の「キラリひと」で取材した名手さん、子供たちが出演する「道形まつり」への思いが、取材をして伝わってきました。▽名手さんが高校の時、美術の先生からこの絵、上手だね、と生まれて始めて自分の作品がほめられたのがうれしくてたまらず、このひと言が今の名手さんの職業(美術の先生を決めた一つのきっかけに。▽できるだけ子供たち一人ひとりに声をかけながら指導にあたっている名手さん、頑張っている子供たちにとって、そのひと言は自信につながるはず。▽今年も開かれる「道形まつり」。町民みんなで見学を。(日)

▽新年あけましておめでとうございませう。本年も広報しべつをよろしくお願ひします。新年の表紙を飾っていただきました年男、年女の皆さん、ご協力ありがとうございました。皆さんのすてきな笑顔で、本年も無事スタートできました。▽今年の冬は「暖冬」との予報をだしていた気象庁が一転「二十年ぶりの寒い冬になる」と修正発表。予報を覆すほどの異常気象。今年には雪や寒さに苦労させられるのでしょうか？

人のうごき

- ・人口 6,123人 (-23)
- ・男 2,981人 (-9)
- ・女 3,142人 (-14)
- ・世帯数 2,353世帯 (-8)

◇平成17年12月1日現在
()は前月比

町内の交通事故

- ・人身事故 2件 (15)
- ・負傷者 4人 (21)
- ・死亡者 0人 (1)
- ・物損事故 16件 (134)

◇平成17年11月1日～11月30日まで
()は累計

2月の運転免許更新講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

■日時 2月7日(火)13時30分～

■場所 川北生涯学習センター

★お問い合わせは、住民課まで。